

## 平成29年度実習指導者講習会（特定分野）実施要領

### 1 目 的

病院以外の実習施設で、次にあげる分野（以下特定分野という）について実習指導の任にある者（以下「実習指導者」という）又は将来これらの施設で実習指導者となる予定者が、看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識、技術を習得することを目的とする。

### 2 主 催

宮城県（宮城県看護協会 受託事業）

### 3 開講科目

特定分野とは、下記のことです。

イ 保健師養成所における公衆衛生看護学

ロ 助産師養成所における助産学

ハ 看護師養成所における老年看護学、小児看護学、母性看護学及び在宅看護論

ニ 准看護師養成所における老年看護及び母性看護

ただし、平成29年度の特定分野の科目は、上記の内いずれか適当なものを応募状況により決定します。

### 4 期 間

平成29年10月24日（火）～11月10日（金） 期間内45時間

時間 9：30～16：30

（土日・祝日は除く、週3～4日予定）

### 5 会 場

宮城県看護協会会館・看護研修センター

仙台市青葉区八幡二丁目10-19

### 6 受講人員

10名程度

### 7 受講資格

次のいずれの項目にも該当する者

- 1) 保健師、助産師、看護師の資格取得後5年以上の実務経験（平成29年6月1日現在）を有し、現在、病院以外（上記、開講科目のイ～ニに該当する実習施設）で実習指導を担当している者、または今後担当する予定の者（ただし、助産師養成所の実習施設である小規模な病院の助産師については受講資格あり）

2) 実習指導者になるための基礎的な研修を未受講の者

8 講習内容

別表参照

9 修了認定

修了要件を満たした者に修了証書を交付

10 経費

研修の実施に関する経費は、宮城県の負担とするが、研修の参加に要する経費（教材費、宿泊費、旅費等）は受講者の負担とする。

別途 資料代を徴収する場合があります。金額については受講決定通知でお知らせします。

11 応募について

1) 提出書類

(1) 受講申込書：施設用（様式1）

(2) 受講申込書：個人用（様式2）

(3) レポート

テーマ：「実習指導者に求められるもの」

様式：A4縦1枚 ワードプロ 横書き（1200～1600字）

作成要領は別紙参照

2) 応募期間

平成29年6月26日（月）～7月10日（月）（必着）

3) 応募方法

下記あてに郵送のこと

〒980-0887 仙台市青葉区八幡二丁目10-19

公益社団法人宮城県看護協会教育部

12 受講者の決定・通知

書類審査により決定

所属長及び本人宛に通知

13 その他

宿泊施設は各自で準備すること。

会場への通学は公共交通機関を利用すること。

平成29年度実習指導者講習会(特定分野)科目及び時間数

科目	目標と内容	時間数	
教育及び看護に関する科目	教育原理 教育心理	教育の意義や基本的な概念について学び、人間の発達と学習課程における青年期の心理的特徴について人間の成長・発達段階に応じて理解する。 ○青年心理・現代の青年の特徴 ○学習過程における心理・現代の青年の学習課程における心理、諸問題	3
	教育方法 評価方法	教育の基本的な方法や技術、評価方法について理解する。 ○教育方法、評価の目的、実習指導計画等	3
	看護教育課程	看護基礎教育の課程とその概要について ○看護教育課程、教育計画、実習指導計画等	3
実習指導に関する科目	実習指導の原理	実習指導の基本と実習指導の在り方等について理解する ○実習の意義・目的 ○実習指導者の役割	3
	実習指導の実際Ⅰ (講義)	実習指導方法を理解する ○実習指導計画の立案と指導方法	3
		該当する領域の実習指導方法を理解する。 ○実習指導計画の立案と指導方法	3
	実習指導の実際Ⅱ (演習)	実習指導の展開について理解を深め、演習等をとおしてその実際を学ぶ ○実習指導案の作成 ○実習指導計画の展開と評価	24
その他	開講式・オリエンテーション 閉講式・講習会まとめ	3	
合 計		45	

